

No. 73

2009

6月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
大沢 操
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

郷土芸能 伝統受け継いで



今年も萩の郷に桜と共に春祭りがやってきた。例年に比べ早い桜の開花宣言があり、萩山神社の桜も咲き始めた三月二十八・二十九日の二日間好天に恵まれ、萩山神社の春祭りが盛大に行われました。

昨年末のリーマンショックで始まった世界的な不況、先行不安の経済・社会情勢、雇用不安、そんな暗い状況を払拭したいとの願いも込めて獅子舞と浦安の舞が奉納されました。獅子舞を奉納することとは人々の無病息災と家内安全に加えて今年の豊作を祈願する意味があるようです。

飯田・下伊那地方は芸能文化（特に獅子舞、浄瑠璃、お練等）が盛んで「伊那谷は全国的に見ても芸能文化の宝庫である」と民族学者の三隅治雄先生も言われていますように、獅子だけでも飯伊で八十箇所も舞われています。このような伝統文化を誇りに思うと同時に、保護し伝承して行く事が大切であると思います。萩山郷土芸能保存会、萩山神社の皆様方の周到な準備のおかげで、厳粛な浦安の舞、可愛くて健気な三人の子供の獅子曳き、勇壮な獅子舞を観ることができました。

下市田区

新二役の紹介と挨拶

今年の三月、下市田区三役の任期満了に伴い、新三役が就任されました。



区長 大沢 操

この度、区の役員改選により、図らずも区長の大役を引き受けることになりました。もとよりその器ではありませんが、お引き受けした限りは力一杯努力する覚悟でありますので、区民皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

又独立世帯も増加しており、これも問題となっております。難しい問題も多くありますが、区民皆様のご協力をお願いし、就任の挨拶といたします。

下市田区も歴代区長さんのご努力により、道路拡幅改良、水路の整備等が進み、住み良い区づくりがなされてまいりました。先輩各位に敬意を表するものであります。

これからは先輩の皆様が築き上げた下市田区を、更に住み良い安全な区づくりに努めてまいりたいと思います。

三月末の改選によりまして、副区長の大役を区選挙管理委員の皆様からお話を頂き、元よりその器ではありませんので固くお断りしていましたが、信念が弱く結果はついに陥落、お引き



副区長 福島 正夫

この度、区三役の改選にあたり、図らずも私が会計の重責を担うことになりました。もとより未熟者で、その器でないことは、十分自覚しておりますが、お引き受けした限り、誠意をもって務めてまいれる所存であります。何卒、区民の皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



会計 松村 一

副区長の引き継ぎを受けた関係保管資料等を概略目を通しました中で、諸先輩が積み重ねられた立派な功績の結果が今日の下市田区である事を伺い知り、改めて身の引き締まる思いであります。

受けすることとなりました。経験豊富な大沢区長さんを始め、会計・代議員・各委員・区民の皆様のお指導御鞭撻をお願い致しまして、二ヶ年の任期を私なりに一生懸命務めさせて頂くよう、気持ち新たに努力を致しますのでよろしくお願い致します。

退任挨拶

前区長 林 稔



このたび、区三役の改選にあたり、三月末日を以って区長の職を退任いたしました。

平成十九年十一月から一年五ヶ月、非才も省みず務めてまいりましたが、私事任中に体調をくずし役員の皆様をはじめ多くの皆様にご苦勞をお掛けし、ご迷惑をお掛けしました。ここに任を終えることが出来たのは、偏に役員の皆様並びに区民の皆様のご支援ご協力の賜と心より感謝申し上げます。

会計をお引き受けして一ヶ月半、その業務に当たって見ますと、大変処理量が多く、私に果たしてその任が全うできるか、不安の気持ちであります。私は、豊丘村堀越から、昭和五十八年に、萩山神社のすぐ南側に引越し、お世話になっております。下市田は大変素晴らしい所であり、又、地域のまとまりには、先輩の長年の努力に敬服する次第であります。諸先輩が築かれた、伝統ある下市田区の発展のための一助となれば幸いと思っております。

申し上げます。

顧みますと、平成十五年より区会計に指名選出されて以来、諸事業や交流の中から多くの方々と出会い、沢山の語らいの中に、区を発展させるヒントや示唆も含まれ有意義な五年余月でありました。又、区民の皆様が多くの事業にご理解ご協力をいただき、区の発展にご尽力頂きましたことに深く感謝申し上げます。終わりに下市田区の益々のご発展と区民皆様のご健康を祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

前副区長 龍口 平八

平成二十一年三月の区三役の任期満了に伴う改選にあたり、副区長を退任いたしました。区三役として三年五ヶ月、微力ながら私が大過なく努めることが出来たのも、偏に区民の皆様



下市田

方のお力添えの賜と深く感謝申し上げます。厚く御礼申し上げます。

顧みれば、平成十三年から下市田区代議員二期、平成十七年には下市田区会計として就任し、区三役として三年五ヶ月努めさせて頂きました。

この間、社会経済情勢の変転、変革は著しく、昨年の九月以降は世界的な金融危機が引き金となって、百年に一度という大不況となり、なんと、この不況の底が今年の夏だと予想され、景気が回復するのが早くても来年以降だと主要企業の世論調査で報じられ、大変厳しい状況となり、区の運営にも少なからぬ影響を受け、区民の皆様にも迷惑をかけた事と思いますが、この間に賜りましたご指導、ご協力に深く感謝をし、新しい組織のもとで、下市田区の発展と区民各位の益々のご健康を祈念申し上げます。退任の挨拶といたします。

区の情勢について

区長大沢 操

下市田区は今年四月一日現在、人口四千六百七十人、世帯数一千四百四十六世帯で、年々人口で六十人から三十人、世帯数で二十三戸から二十六戸と増加しております。

近年農業振興地域の除外申請が多くなり、宅地化が進んでおります。このため将来地域でトラブルが起きたり、問題とならない様、面積五百平方メートル以上は「申請書」を土地の所在する自治会長に提出していただき、自治会の「協議」を経て区の土地利用委員会

で審議し、町へ上げることになりました。

日赤奉仕団員の減少が続き、現在一区・二区・六区のみとなってしまいました。これは下市田だけでなく高森町全般の傾向となっております。災害時や行方不明者の捜索等の非常時に、救護や炊き出し等、大勢の方の出動が必要となってきますが、これが出来なくなってくるのではないかと心配です。是非日赤奉仕団への加入をお願いしたいと思

ます。

下市田学校もきれいに修理が行われま

した。下市田学校は、戦中は託児所となったが、下市田農業高校の分校としても利用されました。区民の皆様の中にはここで学ばれた方、関係された方も多いのではないのでしょうか。今後この「下市田学校」の有効活用を区民皆で考え、下市田区の宝として区民皆で大切に保存していく必要があると思います。

新年度に入り、地区計画の今年度施行箇所について、道路・水路等要望箇所を町建設課と見て廻りましたが、数が多いので、町財政逼迫の折どこまで実施出来るか不明ですが、出来るだけ多くの箇所を実施したいと思



1区 上沼長彦



1区 近藤斌彦



1区 吉川 登



副会長 4区 北原政利



会長 5区 下井美紀男

域づくりを目標に、区の予算も考えながら、又緊急性も考慮しながら進めてまいりたいと思

新年度就任の 代議員紹介



3区 酒井安雄



2区 北原正彦



2区 福島照義



1区 田中幸蔵



6区 岡島久吉



6区 野神昭三



5区 北原智利



4区 日吉宇平



3区 酒井紀男



3区 古瀬栄一

会長挨拶

下井 美紀男

野山は一段と濃い緑に覆われ、春から夏への季節の移り変わりを目の当たりにするようになりました。さて、このたびの代議員会において、互選により会長を務めることとなりました。何かとお世話になりますが、よろしくお願い致します。

前年度末、「写真で残す秋の郷」が発刊され、全戸配布されました。ちょうど春季祭典中というタイミングでした。思わず「郷」という響きと春祭りが重なって、下市田区の伝統行事に何か力を感じました。栄ある伝統や文化を継ぐことから活力ある産業も生まれ、心ある福祉も築かれるのではないのでしょうか。今回刊行された写真誌から、先人が郷里に思いを馳せ、祈りを傾けた数々から大切なものを知り得た気がしました。七月には「萩の郷祭り」が支館主催で計画されております。すばらしい足跡に励まされ「萩の郷」下市田がこれからはずっと希望と活力に満ちた自治体でありたいと思

なお、代議員会は、各委員会の事業や、支館分館の活動などを中心的な立場から、しっかりと盛り上げることが役目だと思っております。よろしくご協力の程お願い致します。

各委員長挨拶

は御世話様になります。

近年は、地



林務委員長 吉田 重和

二十一年度の林務委員長を仰せつかりました。委員全員と共に、微力ですが努めていく所存でございます。林務は区有林・萩山神社林の財産である森の維持・管理を主な任務としていきます。

区民の皆様に出労していただいている作業でもお世話になります。

作業中は傾斜地で足場が悪く、チェーンソー・刈払機・ナタ等を使用するため、危険を伴っています。安全に出来るように努めたいと思います。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



水利委員長 小島 福夫

本年度から二年間、水利委員長として区民の皆様に

球温暖化による異常気象の影響で、この地域に於いて

も果実等の適地が段々移動している聞き及ぶようになり、下市田区の下段地域につきましては上流域の建物の増加による表面水の流量増加や、ゲリラ豪雨等にも対処するため、今の既設用排水路の断面以上の断面を確保して、水害から人命、財産を守ることが重要な課題となります。安心して快適な生活を送るため、水利事業に区民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。



土木委員長 佐々木 啓登

本年度より土木委員長になりました。委員長としての責任を果せるか不安ですが、委員会の皆さんの力を借り、又区役職の方々の御指導、御協力を頂きながら何とかこの任を努めたいと思います。委員会としては、各自自治会から要望された「地区計画」を確実に実施、

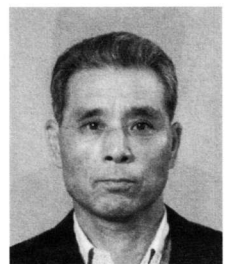
完遂できるようにお手伝いして行きたいと思っています。町の厳しい財政の中、限られた予算で全要望を一気に満たすことはできませんが、順次進むよう手助けして参ります。「安心・安全」な生活環境づくりに必要なことは、先駆けていかねばならないと思います。



環境衛生委員長 鈴木 政男

環境衛生委員長として二年間区民の皆様方には大変お世話様になります。宜しくお願ひ致します。

我々の暮らしは便利で快適さを求める一方で、大量のゴミを出して環境問題が大変なことになっています。家庭から出されるゴミには資源として再利用できる物が大量に含まれています。ゴミの排出を抑える工夫や、リサイクル等による資源の有効活用は環境保全のための有効手段です。今年度から学校資源回収が中止となり、毎月の資源・埋立てゴミ収集に合わせて行います。快適な生活環境作りに、ご協力をお願い致します。



防災委員長 竹村 征夫

「訓練は、

続ける事で身に付く」日頃から防災委員の活動に對しご協力ご支援に感謝申し上げます。新しいメンバー八名で新年度がスタートしました。

今年度の活動で最大のものは、九月の防災訓練です。

委員会活動報告

土地利用委員長 小島 孝彦



前期に続き下市田区土地利用委員長を委嘱された、四区小島孝彦です。今期も同様対応に努力します。

さて、土地利用委員会が発足して九年経過、この目的は当時八戸十二戸建のアパート計画、四戸六戸集団建売住宅計画、大規模資材置き場等が提出され、特に進入路・既設用排水路では対応しきれなく、審査

下市田区の防災対策委員会の連絡網を活用して、何度も訓練を重ね、いざという時に自分の力を十分出せるようにしたいと思っています。昔、豚小屋が火事になった時、その家のお母さんが母豚を背負って火事から救出したそうです。自分の体重の数倍もある豚を背負う、これが「火事場の馬鹿力」です。本当に力が必要な時に最大の力が出せるよう訓練を続けましょう。

して処理しました。

下市田区は当初より千平方メートルを超える農地の開発整備をする場合、農業地域整備計画変更申請書に基づき進入用道路・用排水路・近隣耕作者同意書に重点的に審査をし、区長・水利委員・農業委員の署名捺印をし、町農業委員会に提出します。しかし最近では新たな土地利用計画、既に宅地になった変更計画、遺産相続農地及び競売取得農地が一部土地利用委員会に提出されることなく町で処理される問題が発生した為、今回下市田区の利用規定及び各自自治会懇談協議会を完備。これを基に審査する計画です。

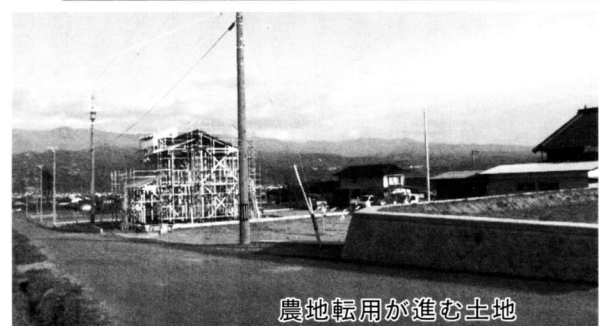
下市田土地開発、整備計画変更手続規定(案)

下市田区
区長 印

1. 該当農地、用地

- (1) 農業振興地域内農用地、(2) 農振除外非農用地、用途指定区域内農用地
- (3) 農振除外、転用計画後目的変更用地、(4) 山林、原野等地目変更用地
- (5) 遺産相続取得農地、競売取得農地。

上記(1～5)農用地、用地の農業振興地域整備計画変更、建築確認申請、駐車場整備等を計画する場合、申請者(転用後の利用者)、土地所有者は次の要領により申請書を提出するものとする。



農地転用が進む土地

支館主事
山田 保子副支館長
秋田 金一

支館の運営は二十名の部員の活動と、各自治会の分館長・主事の皆さんを主に

先輩方が築き上げられて立派に運営されてこられた公民館下市田支館を、今後二年間私共が支館三役として務めさせて頂くことになりました。浅学非才な身を省みず、区民の皆様方のご理解とご支援を頼りに精一杯努力してまいりたいと思います。



日常生活に潤いを

公民館下市田支館長

福沢 嘉言

多くの関係者のご協力ご支援で成り立っているものであり、皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

今年度の公民館事業は別項に記載させて頂きました。が、各事業を通じて多くの区民の皆様のご参加を頂き、ひとと人のふれあいの中で日常生活の中に少しでも潤いがもたらされ、地域の元気が・絆力の向上に役立てばありがたいと考えます。明るく元気で楽しい公民館活動となるよう努力してまいりますので、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

退任挨拶

前支館長 松岡 修二

区民会館前の桜が開花し、萩山神社の春祭りを終えた三月末、分館・町、そして支館長とお世話になった公民館を退任させて頂きました。十年余、多くの皆様と接する中で生涯大切にしたい宝物に巡り会う事ができました。

「和を尊重される先輩の方々とのお付き合い、そして趣味の陶芸」。富田元区

区民の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

六年間支館部員を務めさせて頂き、若輩者でありましたが今回二度目の部長をさせて頂く事になりました。区の公民館事業の発展と部員の皆さんが任期を終えたとき「公民館活動は楽しかった」と言えるように私の今までの経験を生かし、微力ながら頑張っていくと思っております。



北沢 文治

公民館下市田支館 部長挨拶

平成20年度 下市田区一般会計決算報告書

(自平成20年4月1日～至平成21年3月31日)

決算収入額 36,546,569円 決算支出額 33,154,127円 差引残高 3,392,442円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
1. 区 費	15,700,000	15,884,700	184,700
2. 繰 入 金	1,000,000	1,516,386	516,386
3. 町 支 出 金	4,350,000	7,153,822	2,803,822
4. 財 産 収 入	1,500,000	1,811,064	311,064
5. 地 元 負 担 金	350,000	836,333	486,333
6. 消防義務金	2,150,000	2,010,000	△ 140,000
7. 諸 収 入 金	1,500,000	1,630,524	130,524
8. 前期繰越金	4,680,000	5,703,740	1,023,740
収入合計	31,230,000	36,546,569	5,316,569

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
1. 総 務 費	12,020,000	12,070,804	50,804
2. 環境衛生費	1,050,000	854,924	△ 195,076
3. 林 務 費	900,000	716,994	△ 183,006
4. 土 木 費	4,800,000	1,296,330	△ 3,503,670
5. 水 利 費	4,060,000	6,238,278	2,178,278
6. 防 災 費	2,600,000	2,181,685	△ 418,315
7. 公 民 館 費	3,000,000	3,000,000	0
8. 予 備 費	2,800,000	6,795,112	3,995,112
支出合計	31,230,000	33,154,127	1,924,127

平成20年度 高森町公民館下市田支館決算報告書

(自平成20年4月1日～至平成21年3月31日)

決算収入額 4,262,677円 決算支出額 4,019,362円 差引残高 243,315円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
繰 越 金	727,000	659,063	△ 67,937
繰 入 金	3,000,000	3,141,435	141,435
補 助 金	370,000	445,700	75,700
雑 収 入	1,000	16,479	15,479
収入合計	4,098,000	4,262,677	164,677

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	2,200,000	2,088,360	△ 111,640
事 業 費	1,820,000	1,867,048	47,048
広 報 費	20,000	5,954	△ 14,046
予 備 費	58,000	58,000	0
支出合計	4,098,000	4,019,362	△ 78,638

下市田区 監査委員紹介



玉置俊通



新井 衛



中村 實

ご挨拶

委員長 中村 實

この度、区の監査委員に四区の玉置俊通さん、一区の新井衛さんと共に選任されました、二区の中村實でございます。元より浅学非才でその器ではありませんが、区民の立場に立ち、馴れ合いや妥協を認めない監査を行って参りたいと思います。区民の皆様の御力添えを宜しくお願いします。

分館主長の紹介と挨拶

分館長会長 坂 牧 健 央

新緑に包まれた良い季節になって参りました。

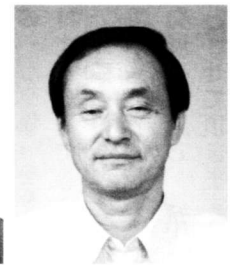
下市田区及び各分館の平成二十一年度のコミュニティ事業計画が決まり、活動が始動しました。

例年どおり支館も夏の「萩の郷祭り」、秋の「文化祭り・萩の郷ふれあい広場」等、様々な事業が計画されていますが、区民の皆様のご参加をお願いします。

時代の進展に伴い、インターネット・携帯電話の普及が進み便利になりましたが、その反面人情が希薄傾向になりつつあります。

改めて地域交流や自治会組織が大切であることを痛感します。

私共各区の分館長・主事は、下市田区並びに支館の役員、先輩の方々、区民の皆様のご指導ご協力を頂いて、支館等のコミュニティ事業活動を緊密な連携のもとに推進して参りたいと思います。

6区分館長
久保田 裕 人5区分館長
林 兵 一4区分館長
加藤 茂 美3区分館長
村山 純 一2区分館長
坂 牧 健 央1区分館長
唐 沢 清 美6区分館主事
春日 昌 夫5区分館主事
壬 生 睦 男4区分館主事
林 清 志3区分館主事
柴 田 良 昭2区分館主事
宮 入 正 男1区分館主事
村 沢 一 光

平成21年度 高森町公民館下市田支館 歳入歳出予算書

(自平成21年4月1日～至平成22年3月31日)

【歳入の部】

【歳出の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額
繰 越 金	243,000	総 務 費	1,930,000
繰 入 金	3,000,000	事 業 費	1,610,000
補 助 金	370,000	広 報 費	10,000
雑 収 入	1,000	予 備 費	64,000
合 計	3,614,000	合 計	3,614,000

平成21年度 下市田区一般会計 歳入歳出予算書

(自平成21年4月1日～至平成22年3月31日)

【歳入の部】

【歳出の部】

(単位 円)

科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額
1. 区 費	15,700,000	1. 総 務 費	12,850,000
2. 繰 入 金	1,084,000	2. 環境衛生費	870,000
3. 町 支 出 金	6,600,000	3. 林 務 費	830,000
4. 財 産 収 入	1,200,000	4. 土 木 費	3,163,000
5. 地 元 負 担 金	670,000	5. 水 利 費	9,000,000
6. 消 防 義 務 金	2,000,000	6. 防 災 費	2,430,000
7. 諸 収 入 金	2,800,000	7. 公 民 館 費	3,000,000
8. 前 期 繰 越 金	3,392,442	8. 予 備 費	1,303,442
合 計	33,446,442	合 計	33,446,442

わたしの作文 ぼくの作文



楽しいよこ笛

小五 村松萌花(二区)

私は三年生の時、萩山神社のお祭りのおはやしの笛を始めました。

最初は、さっぱり何をやっているのか分かりませんでした。

しかも、たて笛はふいたことがあるけど、よこ笛はじめてなので、ふけるか不安でした。

けれど、おはやしのおじさんたちが教えてくれたり、

おもしろいことを言ってくれた

り、お祭り保存会の人「よく来てくれたね。」と言ってくれたりして、うれしかったです。

音は、すぐに出たけど、曲を覚えるのに、すごく時間がかかりました。

お祭りでは、何キロも歩いたりして大変だったけど、いろんな人たちから、お菓子をもらったり、写真をとってもらったりしました。

中学生になって

中一 片桐伶奈(六区)

ができて楽しかったです。

入学した時は、北小学校の人達と、話をした事がない人達が多くて、話す事ができなかったけど、二、三日したら、たくさんの人と話せたり、遊んだりする事

私達の学年の人数は、二・三年生より、学年の人数が少なく、三クラスになってしまい、一クラス四十人というせまい教室になったけど、人数が多い分、たくさん友達ができるので、楽しいです。

担任の先生も、たまにあに、じょうだんとか言ってくれて、おもしろいです。

そんなクラスがとても楽しいです。

また、部活動も、そろそろ始まります。

私は、友達にさそわれ、小学五年生の時から、

あと屋台に入ったら、なんだか和風の感じがしました。他の楽器と交わって、きれいにひびいたので自分でもびっくりしました。

ひょっとこさんとも仲よくなったり、おかめさんの笑顔もかわいかったので、こっちらで笑顔になりました。

おともだちもいっしょにいて楽しいので、ずっと続けていきたいと思っています。

ら、ミニバスケットを始めました。最初は、ルールやポジションが、よくわからなくて、いろいろ迷ったけど、がんばっているうちに、わかるようになってきたので、中学校でも、バスケットをやってみたくて、入部しようと思います。

部活も、厳しくなると思いますが、先生や、先輩の話を聞き、バスケットが、うまくなるように、部活を休まず、あきらめず、三年間続けていきたいと思っています。

三年間という、中学校生活を、楽しく、友達を大切にし、目標をもって、がんばりたいと思います。



平成21年度 高森町公民館下市田支館事業計画

平成21年度 高森町公民館下市田各分館事業計画

月日(曜)	事業名	内容
6月1日(月)	*区報・館報「萩の郷」73号発行	・年3回発行
7月25日(土)	*萩の郷祭り	・盆踊り ・子供花火大会 ・演奏、演技(保育園児) ・お楽しみコーナー
10月17日(土)～18日(日)	*文化祭り・萩の郷ふれあい広場	・作品展示 ・消防ふれあい広場 ・75歳以上ご招待 ・舞台発表
11月1日(日)	*区報・館報「萩の郷」74号発行	
11月14日(土)～15日(日)	*町ふるさと祭りでテント村出店	・おしるこ無料サービス(2,400食予定)
22年2月1日	*区報・館報「萩の郷」75号発行	
3月27日(土)～28日(日)	*萩山神社 春祭り	・今年度は御柱祭り
未定	*地元出身町議会議員との懇談会	・町議からの活動報告 ・区民からの質問、要望 ・懇親会
年間	*図書の整理	・図書の整理 ・展示方法、在庫図書の扱い検討

区	月日(曜)	事業名	内容
1区	7月18日(土)11月下旬	*ふれあい広場夏祭り *ベタンク大会	・夜店、ゲーム、踊り、子供花火等 ・常会対抗にて楽しむ。
2区	6月7日(日) 7月11日(土)22年 1月1日(金)	*ベタンク大会 *納涼祭(下2会館) *元旦マレットゴルフ大会(親水公園)	・常会対抗にて楽しむ。 ・区民全員で楽しい夜を過ごす。 ・新年会前にマレットゴルフを楽しむ。
3区	6月21日(日) 11月8日(日)22年 1月31日(日)	*ふれあいスポーツ・お好み演芸会 *多世代交流「軽スポーツの集い」 *ベタンク大会	・グラウンドゴルフと区民参加のお好み演芸会 ・区民が一同に会し、ダーツ、輪投げ、チャンスボール等による交流を図る。 ・常会対抗による大会を開催
4区	8月2日(日)22年 1月1日(金) 1月31日(日)	*夏季スポーツ大会(町民グラウンド) *元旦マラソン(4区生活センター) *冬季スポーツ大会(高森ドーム)	・ソフトボール ・他地区からの参加も歓迎 ・ゲートボール、ベタンク大会
5区	6月未定 9月13日(日)	*おーい・お茶だにー(下5会館) *下5スポーツ大会(高森ドーム)	・高齢者と障害者を招待 ・ステージ、展示発表、昼食会 ・ベタンク、グラウンドゴルフ大会
6区	5月17日(日) 8月2日(日) 8月18日(火)	*グラウンドゴルフ大会 *納涼祭、盆踊り *夏祭り	・親水公園にて各組、常会対抗 ・グラウンドゴルフと区民参加のお好み演芸会 ・お祭り広場にて各団体と協調して行う。 ・大煙火大会、灯篭流し ・正月飾り講習会
	12月23日(水)22年 1月9日(土)	*しめ縄作り *どんど焼き	

獅子曳きの皆さん



昭和三十六年の大災害後の災害復旧工事、続く農業構造改善整備事業、そして土地総合整備事業という旦合に、常に改良を積み重ねてきたが、黒沢下の溢水、浸水の姿は解決のないまま

皆さん



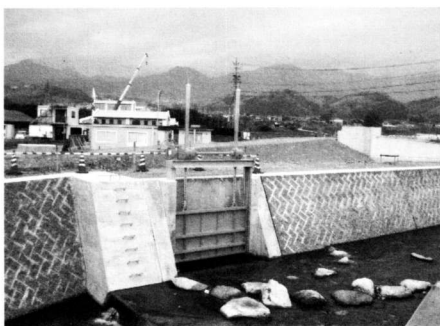
の紹介

區長	副區長	會計	支館長	副支館長	支館主事	編集委員
大沢	福島	松村	福沢	秋田	山田	塩沢
	正		嘉	金	保	
操	一夫	一言	一	孝子		

今73号から編集委員も新メンバーとなりました。誤謬のないよう努めました。初めて発行であり不良な点がありましたら平にご容赦願います。



昨年十一月から収集してきたアルミ缶を、保管場所がなくなったため一旦売却しました。220 kg 八〇八五円でした。車椅子購入にはまだまだですが、今年の十月まで続けますので引き続きご協力をお願いいたします。



架橋も間近かで、いよいよ飯田方面からの交通が開始となります。下市田五区はまた新たな課題を抱えることになりそうですが、地域の安全を願うところです。

橋 甕 岡 佐 伊 藤 吉 木 林 山 清 熊 松 市 福 北 北 伊 壬
都 村 木 藤 田 川 村 本 水 谷 代 岡 島 沢 沢 藤 生
孝 玲 豊 勝 澄 和 妙 彰 貴 みどり 和 和 弘 和 文 尚 鋼 章
躬 子 澄 久 子 子 子 宏 博 秀 夫 子 子 子 治 子 郎 子

うが区民の皆様が安全・安心に生活するために必要な役であり、新役員の皆様方のご活躍を祈念いたします。